



帰国生 ガイドブック

Guidebook for Returnees

2026



聖学院 中学校
高等学校

SEIGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



世界のために、共に創造し貢献しよう！

帰国生を中心とした「英語SSコース」設置。ネイティブ教員によるオールイングリッシュ授業を実施しています。
また、多彩な海外研修プログラムを用意しています。

社会とつながるツールとしての英語教育

英語の授業では、帰国生などに向けた「SSコース」を設置（週6時間）。同コースでは、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業にて、英語でのプレゼンテーション、英字新聞の多読、エッセイの練習などを行っています。「ソーシャルイシュー」（社会問題）に触れながら、そこで用いられている実践的な単語や表現方法を学びます。次に自分の考えをまとめて意見を述べたり、ディスカッションしたりします。ソーシャルイシューを取り入れることで、内容の濃い議論ができ、単に英語の表現を学ぶことにとどまらない充実した授業となっています。
（中学1年次には英検3級～準2級レベルを対象に英語経験者コースを設置）

Social Issues
英字新聞等の多読

Social Issues
エッセイライティング

ディスカッション
プレゼンテーション



社会とつながる
ツールとしての英語



一人ひとりに合わせた4つのサポート

1 面談の実施

入学時【保護者＋担任】

入学時には、保護者＋担任を含めて「帰国生プログラム」を丁寧に説明します。

2 学習サポート

帰国生の未履修項目をEvening特別講座（学内塾有料）で個別にサポートします。

3 検定試験対策

英検、TOEFL、SATなど、進学時に必要な検定試験対策を行っています。

4 出願サポート

欧米・豪州・アジア各国等、海外大学進学の出願サポートを行っています。

生徒の声



2025年3月卒業
Michigan State University
Oregon State University
Saint Louis University
合格

夢への一步を踏み出す大きな支えになりました。

豊富なプロジェクトや課外活動、外部試験対策など、様々な手厚いサポートのおかげで海外大学進学という小さい頃からの夢を実現する事ができました。ここには、自分の目標に向かって努力を続ける仲間と、それを全力で支えてくれる先生方がいます。この恵まれた環境の中で学べた事に心から感謝して、大学に繋がっていきたいです。

帰国生入試の先駆け 22年の実績があります

聖学院は1906年に宣教師H・H・ガイ博士によって創設されたキリスト教学校です。創設者自身が海外から来日しており、異文化を受け入れ、異文化の中で生きてきた学校です。また、聖学院の教育理念は「Only One for Others」です。個人を尊重し、他者のために考える人間教育が根本にあります。これは、海外であろうと国内であろうと、異なっていることを前提としそれを個性として受け入れることでもあります。異文化で育った帰国生を、広く、フラットに受け入れる土壌があります。



「原体験」の場を提供する海外研修

近年、ペンシルバニア大学やワシントン大学などの米国難関大学や台湾の国立大学など海外大学への合格実績を伸ばしていますが、その背景には生徒が主体性を持って取り組める豊富な海外研修プログラムがあります。短期研修では、オーストラリア・アメリカ・フィリピンでのホームステイ型・語学研修、タイやネパールでのプロジェクト型研修など、他校には見られない多彩な研修形態となっています。また、アメリカやカナダ、ニュージーランドの提携校への留学プログラムも用意しています。その一つひとつが人生の「原体験」となるようにプログラムを企画しています。大きく成長する中高6年間に海外での原体験を持てることは、今後の人生に大きく役立つと確信しています。

語学・体験型 研修

オーストラリア／アメリカ／フィリピン

プロジェクト型 海外研修

タイ／ネパール

留学

ニュージーランド 3ヶ月間
アメリカ／カナダ 1年間



スロバキアの高校生との国際交流



オーストラリアでのホームステイ体験



MoGでのソーシャルビジネス起業体験



現地の方とトムヤムクン作り

海外大学進学サポート

●TOEFL ●SAT ●エッセイ ●IELTS
●出願サポート ●GO Campus

海外大学進学実績 (2019～2025年度)

Asia Pacific University of Technology & Innovation
Arizona State University
Art Center College of Design
Augsburg College
Augustana College
Boston University
Carleton College
City University of New York
Fordham University
Griffith University
Grinnell College
Hope College
Indiana University--Bloomington
Lake Forest College

Lycoming College
Miami Ohio University
Michigan state University
Monash University
North Central College
Ohio Wesleyan College
Oregon State University
Penn State University
Rutgers University--New Brunswick
Saint Louis University
Stony Brook University
SUNY* Cortland
Syracuse University
Temple University

Thompson Rivers University
University of British Columbia
University of California, Davis
University of California, San Diego
University of California, Santa Cruz
University of California, Irvine
University of California, Santa Barbara
University of Illinois Urbana-Champaign
University of Pennsylvania
University of Southern California
University of Toronto
University of Washington
北京外国語大
国立成功大学

逢甲大学
義守大学
国立中央大学
国立台湾師範大学
中原大學
輔仁大学
東呉大学
世新大学
国立中山大学
東海大学
実践大学
国立中興大学
實踐大学
他

※SUNY:State University of New York



[中学校]帰国生入試 募集要項

	A方式 英語圏の現地校で学習された方向け	B方式 日本人学校で学習された方向け
試験日	2025年 12月6日 (土)	
出願期間	2025年 11月1日 (土) 9:00 → 11月29日 (土) 16:00	
試験科目	英語(英検準2級～2級程度)	2科(国語+算数)
面接	英語・日本語	日本語
募集人員	10名	
合格発表	HP 当日 20:00～	
合格判定	Regular Class	Advanced Class / Regular Class
入学金支払期限	2026年 2月6日 (金) 12:00	
時間配分	受付～8:30	
	1時間目 英語 8:50～9:40 (50分)	1時間目 国語 8:50～9:40 (50分)
	2時間目 英語面接 9:50～ (20分程度)	2時間目 算数 9:50～10:40 (50分)
	日本語面接 (10分程度)	3時間目 日本語面接 10:50～ (20分程度)

●出願方法

インターネット出願

●出願資格

- ①2026年3月に小学校卒業(卒業見込)または同等の学力を有する男子
- ②原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内(現海外在住者を含む。)
- ※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
- ③本校の教育理念に賛同する者

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	海外在留証明書(保護者勤務先発行のもの)
提出期限	2025年11月29日(土) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール(アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上、添付して送信

●窓口問い合わせ時間

月～土 9:00～16:30(日曜・祝日 その他学校の定める休校日を除く。)



[高等学校]帰国生入試 募集要項

	A方式 英語圏の現地校で学習された方向け	B方式 日本人学校で学習された方向け
試験日	2026年 1月22日 (木)	
出願期間	2026年 1月15日 (木) 9:00 → 1月20日 (火) 16:00	
試験科目	英語(英検2級～準1級程度)	英語(英検3級～準2級程度)+思考力
面接	英語・日本語	日本語
募集人員	5名	
合格発表	HP 当日 20:00～	
合格判定	Global Innovation Class	
入学金支払期限	2026年 2月13日 (金) 12:00	
時間配分	受付～8:30	
	1時間目 英語 8:50～9:50 (60分)	1時間目 英語 8:50～9:50 (60分)
	2時間目 英語面接 10:05～ (20分程度)	2時間目 思考力 10:05～11:35 (90分)
	日本語面接 (10分程度)	3時間目 日本語面接 11:50～ (20分程度)

●出願方法

インターネット出願

●出願資格

- ①2026年3月に中学校卒業(卒業見込)または同等の学力を有する男子。
- ②原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内(現海外在住者を含む。)
- ※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
- ③本校の教育理念に賛同する者

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	①調査書 a. 日本人学校及び国内の公私立学校在籍者は公立高校用のものを使用 b. 海外の現地校及びインターナショナルスクールの在籍者は在籍校からの成績レポートを提出 ②海外在留証明書(保護者勤務先発行のもの)
提出期限	2026年1月20日(火) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール(アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上、添付して送信

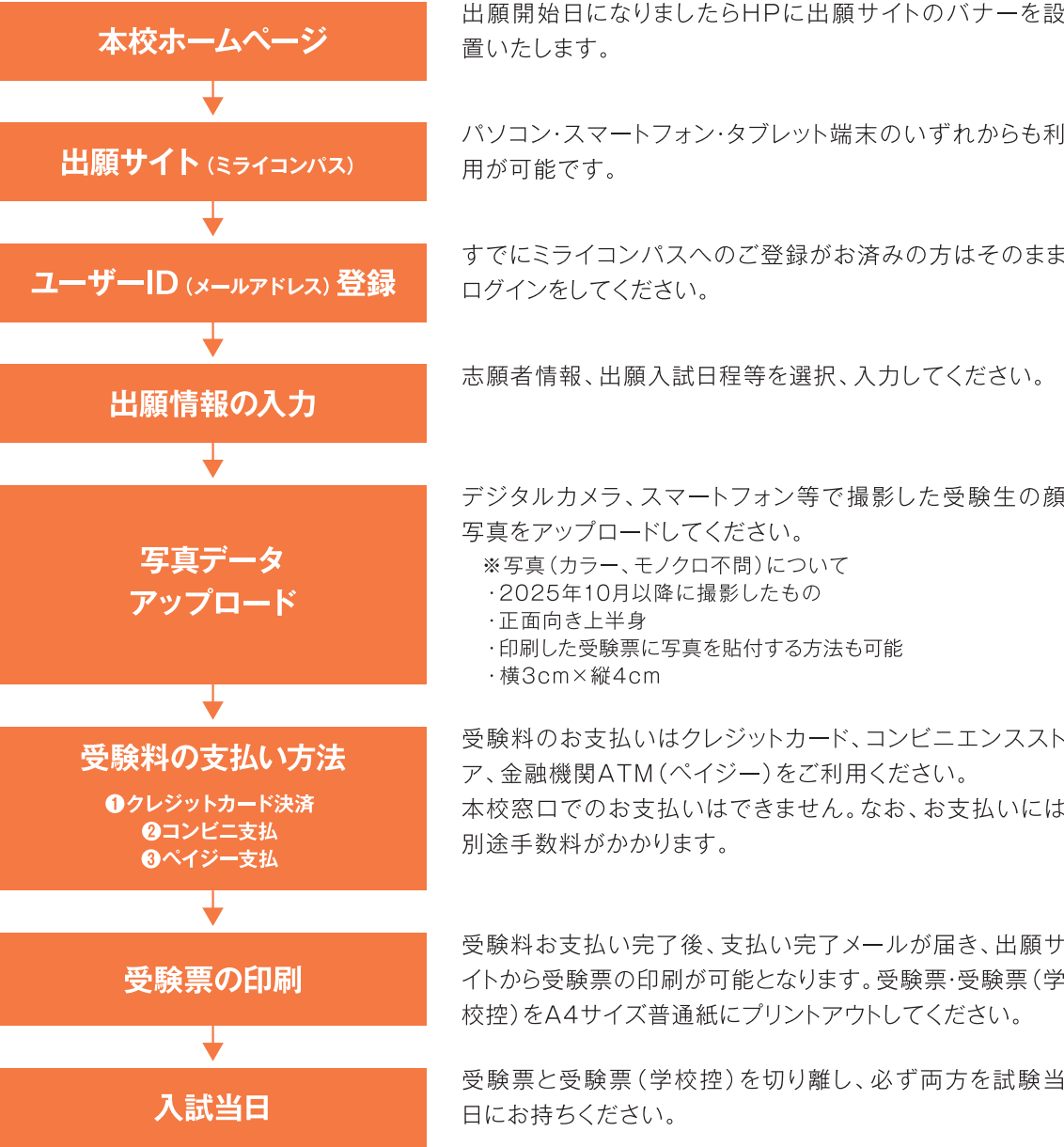
●窓口問い合わせ時間

月～土 9:00～16:30(日曜・祝日 その他学校の定める休校日を除く。)

インターネット出願について

- 本校窓口や郵送による出願は行っておりません。
- 期間中は平日・土日・祝日24時間手続きが可能です。
- 各種クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジーでのお支払いが選べます。
- 受験料お支払い後の出願内容の訂正、取り消し、返金は一切できませんのでご注意ください。

出願手続きの方法



左記QRコードのサイトから詳細な手順確認ができます。
<https://www.mirai-compass.jp.net/nygk/>

試験当日

持ち物
☐ 受験票と受験票(学校控え) ☐ 筆記用具 ☐ うわばき ☐ くつ袋
受験上の注意
●受験生はアナウンスの指示に従い、試験会場へ移動してください。 ●試験開始より15分までは遅刻入場可能です。但し、時間の延長はありません。 ●携帯電話、スマートフォン、通信機能付き時計等は電源を切り、カバンから出さないでください。 ●面接がある試験の終了時間は、順番によって変わります。 ●試験中にトイレへ行きたいときは、試験監督に手を上げて申し出てください。但し、試験時間の延長はありません。 ●試験中に体調不良になったときも、試験監督に手を上げて申し出てください。
保護者の方へ
●試験終了後は、当日指定された場所で受験生と合流してお帰りください。 ●駐車場はございません。お車での来校やお迎えはお控えください。公共交通機関でのご来校をお願いします。 ●試験中の保護者控室は、当日ご案内いたします。 ●飲食される場合は食堂・食堂ラウンジをご利用ください。 ●ゴミは各自お持ち帰りください。 ●首都圏の交通機関等が大きく混乱した場合、東京と神奈川の私立学校との事前協定の通り、入試を全て中止し、終日試験日を繰り下げて実施します。

合 否 確 認

本校HP、ピンクのバナー「合格発表」から合否照会サイトにログインID:受験番号4ケタ、パスワード:生年月日8ケタをご入力の上【ログイン】ボタンをクリックしてください。

- ※ミライコンパス出願サイトのIDとパスワードとは異なりますのでご注意ください。
- ※受験番号の「0」は省略せずに入力してください。
- ※誕生日が1ケタの場合は0を前につけてください。
- ※当日の状況により発表時間が遅れる場合があります。
- ※発表直後はアクセスが集中するため、一時的に接続しづらくなる場合があります。その際には少し時間をおいてから再度アクセスしてください。
- ※お電話でのお問い合わせには一切お答えできません。ご了承ください。

諸 費 用

●中学

入学手続き時	入学金	250,000円
	施設費	125,000円
	小計	375,000円
月額	授業料	49,000円
	施設拡充費	7,000円
	積立金・学年費(預り金)※	12,500円
	小計	68,500円
入学年4月に発生する費用	PTA会費	7,200円
	生徒会費	5,300円
	後援会費	18,400円
	小計	30,900円

●高校

入学手続き時	入学金	250,000円
	施設費	125,000円
	小計	375,000円
月額	授業料	55,000円
	施設拡充費	7,000円
	積立金・学年費(預り金)※	16,500円
	小計	78,500円
入学年4月に発生する費用	PTA会費	7,200円
	生徒会費	7,700円
	後援会費	18,400円
	小計	33,300円

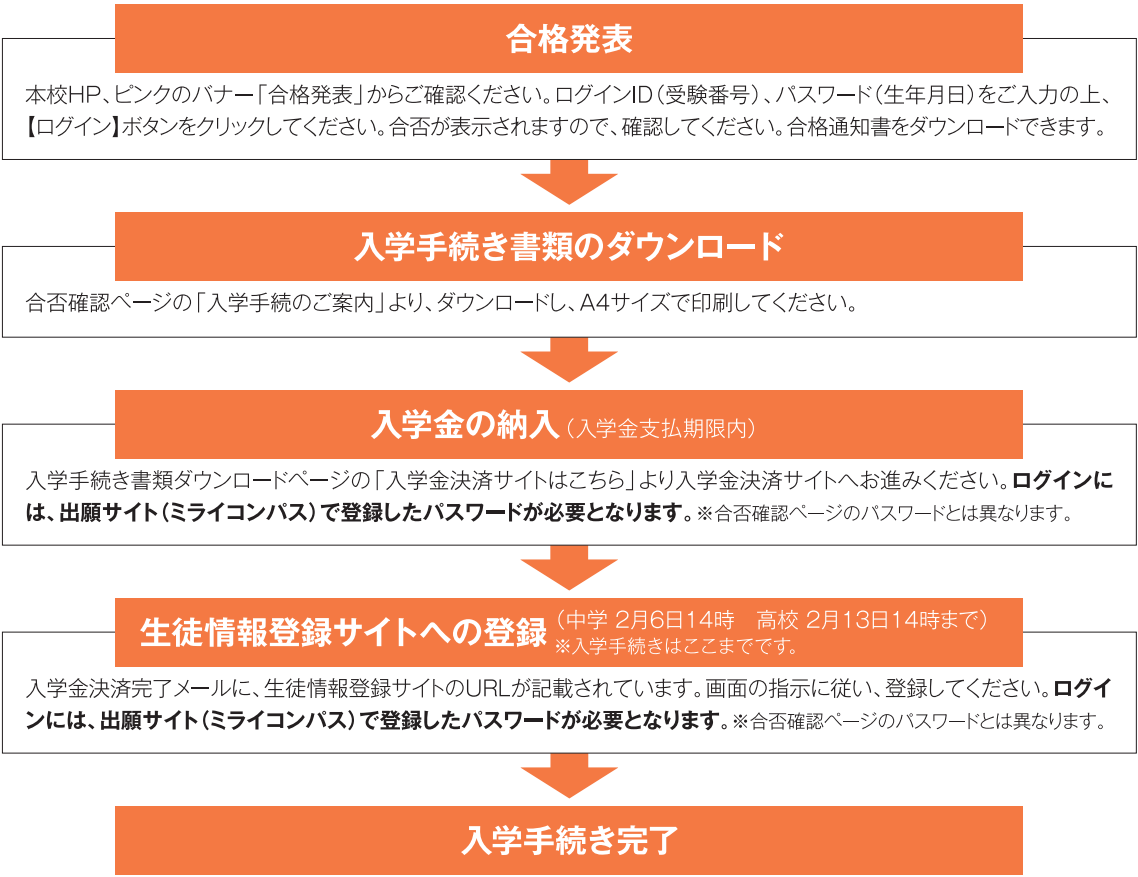
聖学院教育振興資金について
入学時に1口100,000円、2口以上にご協力をいただけますと幸いです。(任意)

※積立金・学年費(預り金)について
副教材・模擬試験・文集作成・体験学習(教育旅行等)費・卒業対策費等が含まれます。金額は変更の可能性があります。

入学金納入後の辞退について

入学金納入後に入学を辞退される方は、本校HP合格発表バナー>合否照会サイト>入学手続きのご案内より【様式】入学辞退届を印刷し、ご記入の上、メール(アドレス shiken@seigakuin.ed.jp)でご提出ください。入学金支払期限(P3.4参照)までに提出されますと入学金を除いた納入額を返金いたします。

合 格 発 表 後 の 手 続 き 手 順





帰国生に関するQ&A

Q 具体的な受験準備のアドバイスをお願いします。

A方式・B方式があります。中学のA方式は主に英語圏の現地校で学習された方向けで、英語と面接（英語・日本語）の試験です。英語は英検準2級～2級程度の難易度です。B方式は日本人学校で学習された方向けで、国語・算数と日本語による面接の試験です。高校のA方式は中学と同様ですが、英検2級～準1級程度の難易度。B方式は日本語による面接と英語・思考力の入試です。

面接（中高とも）では、小学校や中学校時代の活動内容、また本校を受験する（志望する）動機などをお伺いします。入学を検討されている皆様には、学校見学や授業参観・体験授業を通じて、「この雰囲気ならやっていけそう」「こんな仲間となら頑張れそう」といったイメージを、ぜひ事前に持っていただきたいと考えています。学校説明会だけでなく、事前にご連絡いただければ個別のご案内も可能です。どうぞお気軽にご来校ください。

また、高校入試の「思考力」試験では、SDGsや国際的な課題をテーマに、自ら情報を集め、課題解決や新たな価値の創造について、自分の言葉で文章にまとめていただきます。知識だけでなく、自分の考えを論理的に表現する力が求められます。

Q 帰国生に対する英語の授業は一般生（国内生）と異なっていますか。

帰国生向け（英検2級レベル以上）の英語授業として、「SSコース」を設置（週6時間）。同コースでは、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業にて、英語でのプレゼンテーション、英字新聞の多読、エッセイの練習などを行っています。「ソーシャルイシュー」（社会問題）に触れながら、そこで用いられている実践的な単語や表現方法を学びます。次に、自分の考えをまとめて意見を述べたり、ディスカッションしたりします。ソーシャルイシューを取り入れることで、内容の濃い議論ができ、単に英語の表現を学ぶことにとどまらない充実した授業となっています。

中学1年生では「SSコース」と別に英検3級～準2級レベルの生徒対象とした「経験者コース」（週6時間）も設置しています。初めて英語を学ぶ生徒は所属するクラスで授業を受けます（授業内容を生徒の実態に則して変えております）。

Q 入学した帰国生を指導する上でもっとも気をつけていることは何ですか。

海外での貴重な生活体験を誇りにして、自信を持って学校生活が送れるように環境を整えることを意識しています。日本の学校生活への不安は、一人ひとり違うので、個々の生徒に対して実情をしっかりと把握することを心掛けています。本校ではオンリーワン教育を心がけており、生徒一人ひとりの賜物を大切に、各自の状況を踏まえた授業を展開しています。また、帰国生一人ひとりについて情報交換をしながら学年担当教員や関連各署との連携をとっています。

Q 帰国生出願資格について

原則、東京都私立中高協会の定める「帰国生」の基準と同じです（海外在住1年以上、帰国後3年以内）。ただし、ご家庭によって様々な状況があると思いますので、在留期間や現地通学経験などについては担当者までご相談ください。

生徒の声

Students' voice



中学2年生
在留歴のある国：デンマーク

自分で成長を実感できる環境があります

小学校1年生から4年生までデンマークのインターナショナルスクールに通っていました。最初は英語が全く分からず学校生活にかなり苦労しました。それでも帰国する頃には、自分でもかなり力がついていたと感じるほど英語が上達しました。中学受験は、男子だけで過ごしやすい環境がある聖学院中高を選びました。実際通ってみると、生徒一人ひとりを尊重してくれて、自分の意見を言っても否定されることはありません。それは先生も生徒も同じです。とても良い環境だと思っています。また探究を重視していたりグループワークが多いことも他にない魅力だと感じています。英語のクラスはSSコースなのでオールイングリッシュで行われています。ネイティブの先生の授業はディベートなどもあり、とてもレベルが高いです。それだけではなく日本人の先生が構文や文法など理論の部分も補ってくれるので安心感もあります。聖学院中高に入ってから自分の成長を感じますしこれからも成長していけるのではと思っています。この学校には、タイ研修旅行という課題解決型の海外研修があるので、それに参加するのが今から楽しみです。



中学3年生
在留歴のある国：中国

覚えるためではなく使うための英語だから、授業が楽しいです

中国の上海に小学校2年生から3年生くらいまで滞在していました。上海ではインターナショナルスクールに通っていて、その学校では授業は全て英語で行われていました。帰国後も小学校とダブルスクールでインターナショナルスクールに行っていました。聖学院小学校に通っている幼稚園時代の友だちがいて、聖学院のことはその友だちから聞いて知りました。聖学院を選んだ理由はそれがきっかけです。入学して、聖学院は英語がとても充実していると感じました。特にSSコースはインターナショナルスクールととても似た授業をしていて馴染みやすかったです。黒板の板書を書き写すのではなく、授業のテーマを題材にグループワークやディベートをしています。英語を手段として実際に使う授業です。先生も生徒の意見を尊重してくれてとても楽しいです。また、英語に限らず学校全体として、自分が尊重されていると感じる雰囲気がありとても過ごしやすいです。小さい頃からキノコが好きだったので、将来はキノコの研究をする道に進みたいと思っています。菌類の力で病気を治したり、困っている人を助けていけたら良いなと思っています。



高校2年生
在留歴のある国：ミャンマー

帰国生を受け入れてくれる環境が、自信につながりました

聖学院には帰国生がたくさんいます。お互いの境遇に共通点があるため話しやすく、とても安心感があります。帰国生に限らず、他の生徒も帰国生がいて当たり前の環境なのでとても馴染みやすいです。また聖学院には英語の習熟度別クラスがあり、自分の努力次第でより高度なクラスに変わることが出来ます。僕が聖学院を選んだ理由もここにあります。とはいえ聖学院に入ったばかりの頃、僕は授業で英語を話すのが得意ではありませんでした。しかし、帰国生が多いという環境が次第に僕に自信を与えてくれました。加えて聖学院の先生は話すことを促すより、僕の英語を聞き取ろうとしてくれて僕に寄り添ってくれました。気がつくや英語で話すことが普通になっていました。今僕はSSコースにいます。僕は英語が好きです。今、友だちと何人かで英語を使ったボランティアや洋画を見て英語のフレーズを研究する英語クラブを作ろうとしています。クラブが設立したらディベート大会に参加し、優勝を目指したいです。卒業後は海外の大学に進学したいと思っています。

[転編入試験について]

試験日	2025年 6月25日(水) 2025年 11月19日(水) 2026年 2月18日(水)
試験科目	中学: 国語・数学・英語／高校: 英語・思考力+面接(英語・日本語)

対象者

- ・中学は1年生～3年生の2学期まで、高校は2年生の1学期までの転編入を希望する者
- ・原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内の者
- ・上記に準ずる海外在住経験者、応相談

説明会情報 ※全ての説明会において帰国生個別相談を承ります

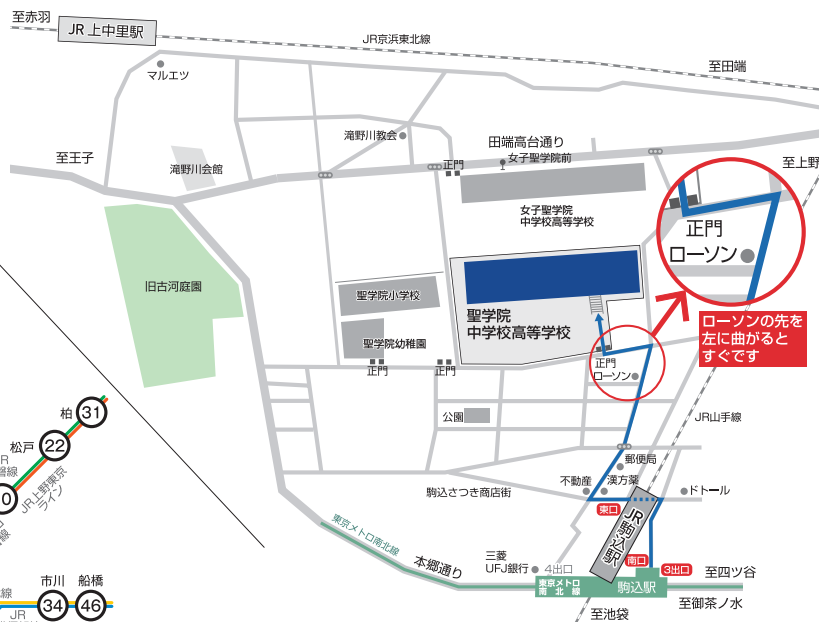
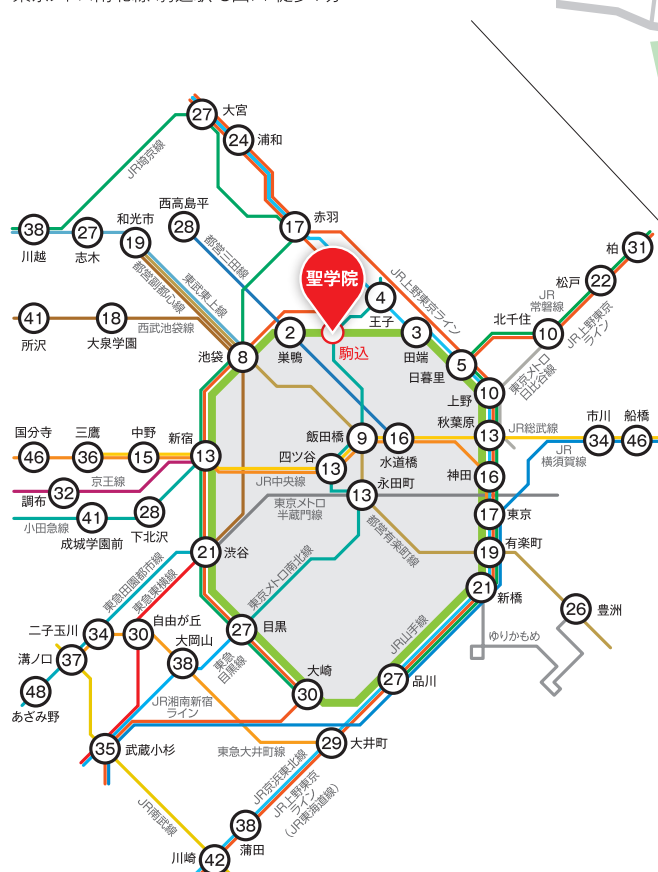
4月 26日(土) 帰国生オンライン学校説明会①	9月 20日(土) 校内見学会①
5月 10日(土) オンライン学校説明会①	10月 11日(土) 校内見学会②
5月 24日(土) 学校説明会・体験会①	10月 18日(土) 帰国生入試オンライン説明会③
6月 7日(土) 帰国生オンライン学校説明会②	10月 25日(土) 学校説明会・体験会⑥ 高校 オンライン学校説明会②
6月 14日(土) 学校説明会・体験会②	11月 8日(土) 校内見学会③
7月 12日(土) 学校説明会・体験会③ レゴキング選手権	11月 12日(水) オンライン学校説明会③
7月 26日(土) オンライン学校説明会②	11月 29日(土) 入試対策説明会①
8月 23日(土) 学校説明会・体験会④	12月 20日(土) 入試対策説明会②
9月 6日(土) 高校 オンライン学校説明会①	1月 10日(土) 入試対策説明会③
9月 13日(土) 学校説明会・体験会⑤	3月 28日(土) 学校説明会・体験会⑦

※開催内容を変更する場合がございます。詳細はホームページをご確認ください。

ACCESS

○の中の数字は駒込までの時間(分)
※複数経路がある場合は最短のルートの時間を掲載

●**JR山手線 駒込駅 東口 徒歩5分**
東京メトロ南北線 駒込駅 3出口 徒歩7分



聖学院 中学校
高等学校

お問い合わせ先
入試広報部

Tel.03-3917-1121 (代) 月～土 9:00～16:30

〒114-8502 東京都北区中里3-12-1

<https://www.seigakuin.ed.jp/>

聖学院中高

検索

